

平成 28 年（2016 年）9 月 21 日

ICFP プログラミングコンテストで岩田助教らのチームが 2 年連続優勝

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立情報学研究所（NII、所長：喜連川 優、東京都千代田区）情報学プリンシプル研究系助教の岩田 陽一が参加するチームが、国際関数型プログラミング学会（International Conference on Functional Programming = ICFP）（*1）が主催する「ICFP プログラミングコンテスト」（<http://icfpcontest.org/>）で昨年に続く 2 年連続で優勝しました。コンテストの結果は奈良市で開かれている同学会の中で、9月20日に発表されました。岩田助教らのチームは平成25年（2013年）にも優勝しており、平成26年（2014年）年は準優勝でした。

ICFP プログラミングコンテストは平成10年（1998年）に始まり、今回で19回目。「プログラミング言語の制限なし」「計算資源の制限なし」「チーム人数の制限なし」「72時間で勝負」という特徴があります。今年のコンテストは「折り紙の完成図から折り方を求める」を問題に、202チームが参加して8月5日～8日の72時間で行われました。

岩田助教は「私達のチームはCDCL（Conflict driven clause Learning：矛盾からの節学習）という最先端の探索手法で使われている技法を活用し、さらに人力で折り方のヒントを与えるためのUIを作成することで、ほぼ全ての問題を解いて優勝することが出来ました」と話しています。岩田助教らのチームのメンバーは以下の通りです。

- 秋葉 拓哉（Preferred Networks リサーチャー）
- 今城健太郎（Google Japan ソフトウェアエンジニア）
- 岩田 陽一（NII 情報学プリンシプル研究系助教）
- 岩見 宏明（Google Japan ソフトウェアエンジニア）
- 片岡 俊基（東京大学 博士課程3年）
- 高橋 直大（AtCoder株式会社 代表取締役） ※五十音順

以上

（*1）「ICFP」：米国をベースとする計算機科学の国際学会「Association for Computing Machinery」（ACM）のプログラミング言語の分科会「SIGPLAN」が後援する学会（<http://www.icfpconference.org/>）。